

ご使用前に必ずお読みください。

LEDセフ着脱式ライト

LE-SF351D
LE-SF352D

取扱説明書

お買い上げいただき、ありがとうございます。お使いになる前に、この取扱説明書を必ずお読みください。



製品に関するお問い合わせは

https://jpn.tajimatool.co.jp/inquiry

TEL 0120-125577 受付時間：月曜日～金曜日 9:00～17:00

株式会社TJMデザイン

本社/〒174-8503 東京都板橋区小豆沢3-4-3 www.tajimatool.co.jp

使用上のご注意

警告 火中に投じないでください。

- 電池残量が少なくなると、残量警告(点滅)が行われます。新しい電池と交換してください。
幼児や操作方法の分からない人の手の届かないところに保管してください。
極端な低温・高温、および湿気やほこりの多いところ、また直射日光にあたる場所(窓辺、車内等)での使用、保管は避けてください。
本体を曲げたり、ひねったりしないでください。また、落としたり、強いショックを与えないでください。
事故の原因になりますので、修理・分解・改造しないでください。
先端が鋭利なもので操作しないでください。
お手入れの際は、乾いた柔らかい布をご使用ください。シンナー、ベンジン等の揮発性溶剤は使用しないでください。
新旧の電池、異なる種類及びブランドの電池は混用しないでください。

充電電池について 市販のニッケル水素充電電池を使用になる場合は、使用される充電電池の注意書きの内容を守ってご使用ください。

警告 人の目に光を向けないでください。

- 光源のLEDは交換できません。
LED素子には個体差によりバラつきがあるため、同じ品番の商品でも色温度や明るさが異なります。

安全上のご注意

表示の説明

Warning and Attention icons with descriptions: 警告 誤った取扱いをすると、「人が死亡または障害を負う可能性があること」を示します。 注意 誤った取扱いをすると、「人が障害を負う可能性、および物的損害のみが発生する可能性があること」を示します。

Prohibition and Mandatory icons with descriptions: 禁止 してはいけないことを示す「禁止」です。 強制 必ず実行していただくことを示す「強制」です。

Main safety instructions table with icons: 電池の液が目に入った時は、失明や障害を受ける可能性があるため、すぐに水で洗い流し医師の治療を受けてください。 リチウム電池は使用しないでください。高温になります。 使い切った電池は必ず本製品から取出してください。 光を直接目に当てないでください。 ニッケル水素充電電池、アルカリ電池以外は使用しないでください。 電池を交換する時は、消灯後本体の温度が下がってから行ってください。 以下の注意を守らないと、電池の液漏れ、発熱、破裂、発火等の原因となることがあります。

仕様

米国規格 ANSI FL1 Standardに準拠した性能および信頼性試験で得た結果を基に性能表記をしております。

表記のルーメン値はANSI FL1 Standardに準拠した計測方法で、実際に灯具から外部へ照射される全光束を定められた試験設備と試験方法で得た数値です。

Specification table with columns for Item (品番), LE-SF351D, and LE-SF352D. Rows include: 外径寸法, 本体質量, 使用電池, 光学系, 配光, 使用光源, 明るさ, 連続使用時間, 照射距離, 防水仕様, 落下強度.

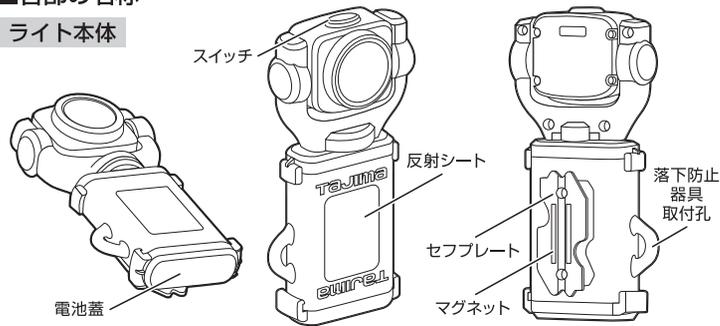
製品の性能表示はアルカリ電池を使用した場合の数値です。

*1: 色温度は5,000～8,300K(ケルビン)の範囲となります。
*2: ANSI FL1 Standard基準。生産時最大明るさの平均値となります。
*3: 高温または低温環境下では明るさが低下する場合があります。
*4: ANSI FL1 Standard基準。明るさが初期値の10%を切るまでの時間を表します。
*5: 点灯・消灯を繰り返すことによって、点灯時間は極端に短くなる場合があります。
*6: ANSI FL1 Standard基準。満月時の明るさ(0.25lux)を達成できる距離を表します。
*7: ANSI FL1 Standard及びJIS C 0920基準。「あらゆる方向からの水の飛沫を受けても有害な影響がないレベル」となります。
*8: ANSI FL1 Standard基準。連続的な落下に耐え得ることを保証するものではありません。

使用方法

■各部の名称

ライト本体

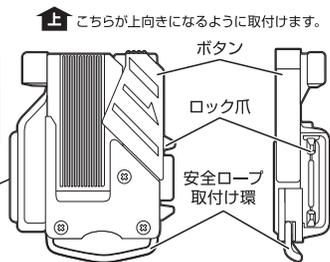


セフホルダー

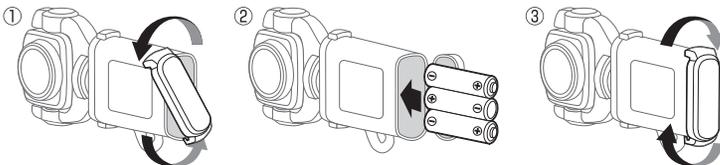
対応ベルト：ハーネス/サスペンダー縦ベルト
幅：48mm以内 厚さ：3mm以内
※ベルトが重なる調整部対応

差込みプラグ

表面	ベルト厚さ 1~2mm に対応
裏面	ベルト厚さ 2~3mm に対応



■電池の装填と交換

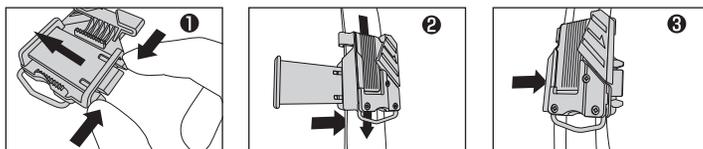


- ① ライト本体をしっかりと持ち、電池蓋を反時計回りに回転させてロックを解除します。
- ② 電池蓋を引き抜き、電池極性表示に従い電池を挿入します。
- ③ 電池蓋を被せ、時計回りにロックするまで回転させます。

注意

- 電池の交換はセフホルダーから外した状態で操作してください。
- 電池蓋は無理な力を加えて引き抜かないでください。
- 電池蓋が完全に閉まっていることを確認したうえで、使用してください。

■セフホルダーのベルトへの取付け方法



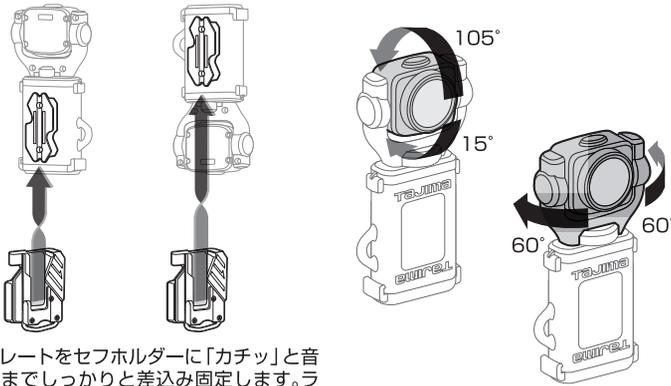
本体裏側のロック爪を図のように閉じながら、上方に押し出す。
取付けたい場所に差込みプラグをベルトの内側に差込む。
差込みプラグを元の位置に最後まで差込み、ロック爪が抜けないことを確認する。
※ベルトが厚く、差込みにくい場合は差込みプラグを裏返して使用してください。

注意

- 付属のセフホルダーは縦ベルト専用です。胸ベルトや他の商品への取付けはしないでください。
- ベルトへの取付けは上下正しく行ってください。
- 使用前に破損や変形の有無を確認し、異常がある場合やホルダー部分がロック状態にならない場合は、事故の原因になりますので使用しないでください。
- 事故の原因になりますので、本製品を分解・改造しないでください。

■セフホルダーへの取付け/取外し方法

■ヘッド部の角度調整方法



セフプレートにセフホルダーに「カチッ」と音がするまでしっかりと差込み固定します。ライト本体は上下どちらからでも装着することができます。取外す際はセフホルダーのボタンを押しながら、ライト本体を引き上げてください。

本製品のヘッド部は上方方向105°/下方方向15°、及び右方向60°/左方向60°の範囲で角度調整が可能です。

注意 ライト本体を縦ベルト用セフホルダー以外のセフホルダーには装着しないでください。

注意 回転範囲以上に無理にヘッドを回転させないでください。破損の原因になります。

■点灯/消灯と、明るさの切り替え方法

【点灯】

スイッチを押すと、モード1(15lm) で点灯します。

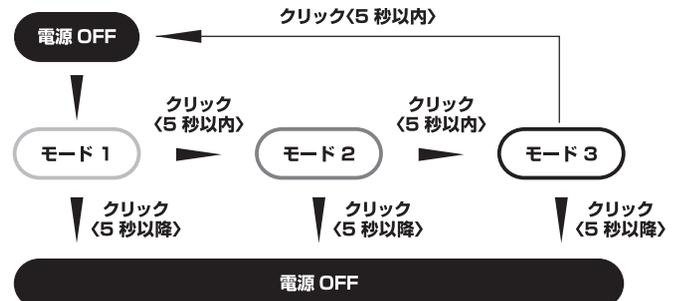
【明るさの切り替え】

モード1点灯後にスイッチを押すたび、モード2→モード3の順に明るくなります。

モード3からスイッチを押すとOFFになり、さらに押すとモード1に戻ります。

【消灯】

どのモードで点灯していても、約5秒経過後にスイッチを押すと、電源がOFFになります。



	モード1	モード2	モード3
SF351D	15lm	150lm	350lm
SF352D	15lm	150lm	350lm

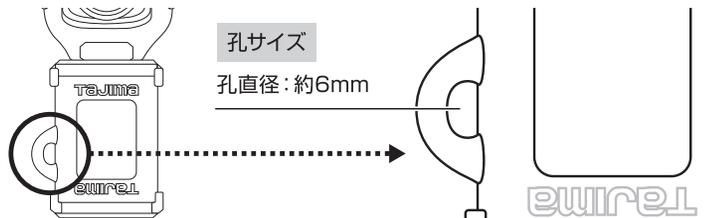
■残量警告

電池残量が少なくなると、光を点滅させてお知らせします。

注意 残量警告後にスイッチを入れなおしたり、点灯モードを変更したりした場合は、再度残量警告が行われます。

■落下防止器具取付孔の使用法

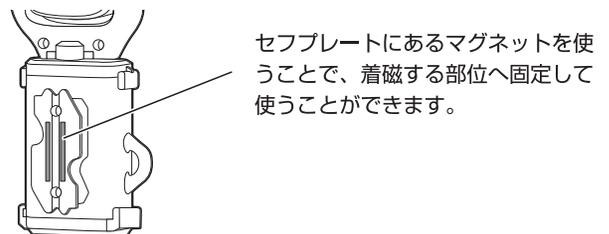
本製品には落下防止器具を取付けるための孔を設けております。落下防止器具のナスカンまたはシャックル等を装着して使用ください。



注意

- 落下防止器具が完全に装着されていることを確認してから使用ください。
- 当社商品の全安全ロープに適合しておりますが、0.5kg用を利用の際には工具接続ワイヤー(AZ-WIR)と併せてお使いください。
- ナスカンまたはシャックルのサイズによっては取付けられないものがありますので、使用する前に確認してください。

■マグネットの使用法



セフプレートにあるマグネットを使うことで、着磁する部位へ固定して使うことができます。

注意

- 不安定な場所や振動のある場所へ固定しないでください。
- 厚さが極端に薄い鋼板(0.5mm以下)には着磁できません。使用前に必ずご確認ください。
- 本製品は磁石を使用しています。磁力の影響を受けやすい機器には近づけないでください。

■付属品

セフ後付ホルダー縦ベルト用 (SF-THLD)

■別売りの交換部品/アクセサリ

セフ後付ホルダー縦ベルト用 (SF-THLD)